

【2023年度 事業所における自己評価結果公表】
放課後等デイサービス パートナー・ユウ(伊川谷教室)

公表:2023年2月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1		指定基準に基づいてスペースを確保し、活動内容に合わせてスペースを区切るなどの工夫をしています。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			人員基準を満たし、適切な人員配置をしています。保育士や公認心理士などの有資格者の配置も増やしています。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	2	事業所が建物の2階にあるため階段を使わなければなりません。建物の構造上、スロープ等も付けられないので手すりを利用したり、職員が見守る等の対応をしています。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	5	2	1	職員間で連携を深め、日々の支援の振り返りとともに、期間ごとに振り返りを行っていきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			保護者向け評価表アンケートを実施し、ホームページ上で公開しています。アンケート結果を活用し、今後も保護者様の意向の把握に務めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			事業所ホームページ上で公開しています。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	2	1	現在、第三者による外部評価は実施しておりません。今後機会があれば第三者による外部評価実施を検討したいと考えています。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	2		研修の機会を設け、希望者は積極的に参加しています。研修で得られたことは社内で情報共有しています。今後も研修に参加し資質向上に努めます。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			半年ごとに定期的なアセスメント、保護者様へのヒアリングを行っています。利用者と保護者のニーズを理解し、適切な計画をたてるよう務めています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7	1		現在、標準化されたツールは利用していませんが、今後適切と思われるツールがあれば利用していきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			月に一度は全体会議を行い、職員全体でプログラムを立案し決定しています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			プログラムが固定化しないように、会議の時に職員間で話し合いをしながら季節行事を取り入れるなど工夫をしています。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	8			平日と長期休暇中はプログラムや課題にあてられる時間が変わる為、その都度内容を考え対応しています。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	8			子どもの状況にあわせて、個別活動と集団活における目標をそれぞれ設定し計画しています。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	7	1		その日の活動内容や子供の状況・支援方法について職員間で情報共有し共通理解ができるよう取り組んでいます。
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7		1	その日の振り返りを職員間で行い記録をしています。気づきなどあれば全職員で共有し、話し合いや適宜改善・対応をしています。	

適切な支援の提供	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7		1	日々の支援内容や利用者の活動状況など記録しています。内容は職員間で共有し、次回の支援方法や改善につなげています。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8			半年に一度モニタリングを実施しています。計画内容の見直しや支援改善も行っています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	8			ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			現在はサービス担当者会議は行われていませんが、機会があれば児童発達支援管理責任者が出席します。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8			送迎時間や行事予定、また学校内でのトラブルなどの把握も支援につなげるため、共有できることは学校と連絡をとり共有しています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	6	2		現在医療的ケアが必要な子どもの受け入れはありませんが、今後受け入れることがあれば主治医との連携を柔軟にとっていきます。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	3		現在、就学前施設と連携する事案がありませんが、今後連携が必要と考えられるケースがあれば適宜対応していきたいと思います。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7	1		主に保護者から当該事業所へ情報共有をいただいておりますが、必要なケースがあれば連携を取り合い情報共有等、適宜対応をしています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	3	1	現在は専門の機関との連携、研修は受けていませんが、機会があれば積極的に取り入れていきたいと思っています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	3	2	現在そのような交流は行っていませんが、今後機会があれば取り組んでいきたいと考えています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	6	1	現在は協議会等への参加はしていませんが、必要に応じて参加していきたいと思っています。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			利用日には必ず連絡ノートにその日の様子や連絡事項を記入し、保護者様と共有をしています。また、送迎時にも口頭でその日の様子をお伝えしたり保護者様の困りごとなどをお聞きし、相互理解・対応に努めています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	1	現在ペアレントトレーニング等の支援は行っていませんが、希望や機会があれば積極的に取り入れていきます。	
保護者への	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時に明確に説明を行っています。内容の改定時にもその都度説明を実施しています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			保護者様からご相談があった際には、個別に面談等を行い、適宜対応をしています。各機関との連携が必要となった際は、こまめに連絡を取り合い、連が取れるよう努めています。

説明責任等	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	1		現在はコロナ禍である為、父母の会など大きな集まりの場を設けることができていません。高等部に在籍されている保護者様のみ少数人数で集まり、卒業後の進路について情報共有を行うなど、話し合いをする場を設けています。今後も保護者様同士の連携がとれるような機会を積極的に取り入れていきます。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			苦情があった際は、苦情受付・解決担当に繋げ、迅速に対応し改善を行うよう努めています。また、苦情内容等については社内で情報を共有し、対応・改善後の様子を把握し継続的な対応を行っています。
保護者への説明責任等	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			プログラムを毎月配布し、行事があった際には会報等を発行しています。SNS(ホームページやブログ)に活動の様子を掲載しています。年度末には利用者様一人ひとりの写真を保護者に配布しています。
	35	個人情報に十分注意しているか	8			個人情報の漏洩等が起こらないよう取り扱いには注意をしています。また、契約時に個人情報の使用について管理者から説明をし、同意をいただいております。必要時には保護者様に同意を得た上で、使用させていただいております。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			連絡ノート、送迎時での口頭確認、電話やメール、LINEなどの様々なツールを使用し、保護者様が利用しやすいツールを使っています。また、視覚的な支援を行うなど、子ども一人ひとりに配慮をした支援を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	3	2	3	現在は地域住民を招待する機会はありませんが、今後機会があれば実施したいと考えています。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	8			緊急時・事故発生時・個人情報保護・感染症については各マニュアルを作成し、全職員に周知しています。また、保護者様には契約の際にそれらについて説明をしています。
非常時等の対応	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			年に2回、非常災害(地震・洪水・火災等)を想定した避難訓練を実施しています。今後も必要な訓練を行い、非常時に備えていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			虐待防止マニュアルを徹底し、虐待防止研修にも取り組んでいます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1		現在対象の児童はいませんが、利用者や周りの安全を考慮し、身体拘束が必要な際には保護者の同意を得た上で行き、適宜説明や記録の作成を厳重に行っています。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	6	2		食物アレルギーがある利用者に関しては、職員間で正しくアレルギーについて把握し提供するおやつ等に混入していないか確認するようにしています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	1	1	日報に事例を記入し、職員間で情報共有をするよう努めています。